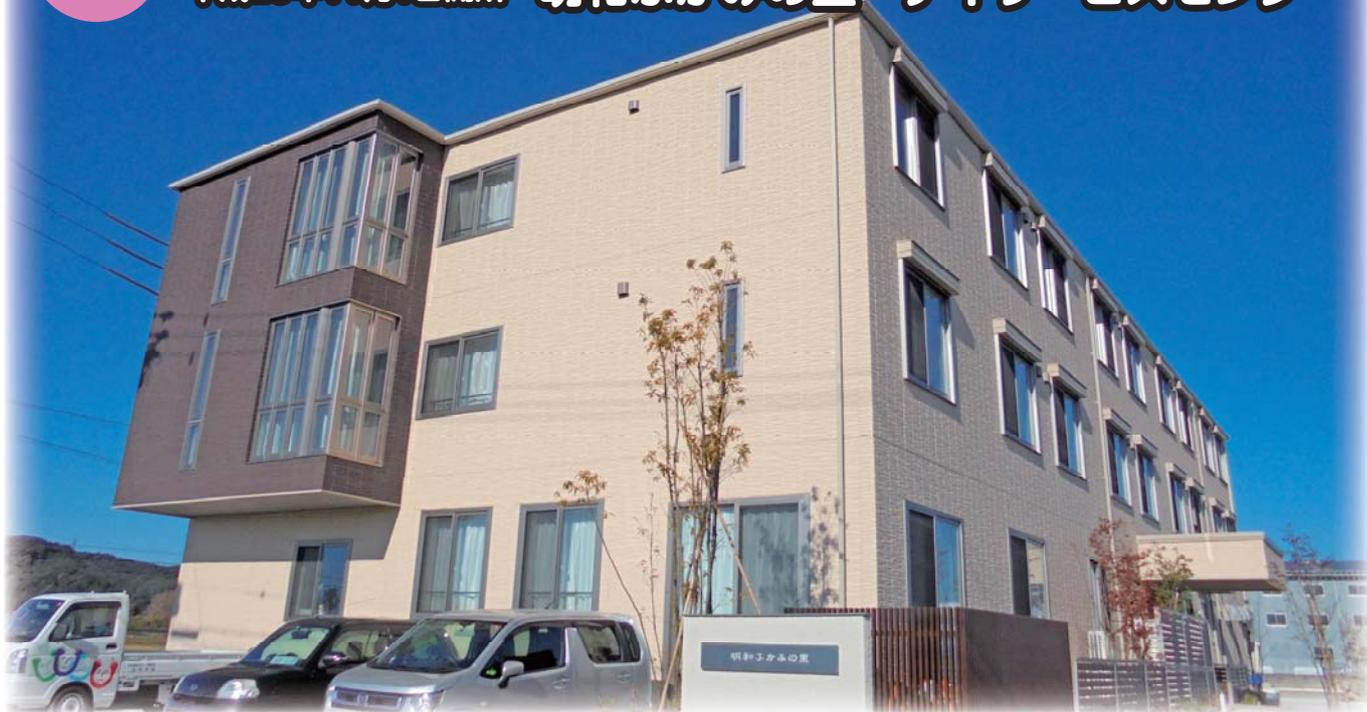




# めいわ がわら版

特集

平成29年9月1日開所 サービス付き高齢者向け住宅 明和ふかみの里  
平成29年11月1日開所 明和ふかみの里 デイサービスセンター



## 明和会の支援システム

### 知的障害者の自立支援

- 障害者支援施設
- ・袋井学園 (定員 65人)
  - ・あきは寮 (定員 80人)

### 在宅障害者の生活

- 障害者支援施設
- ・あきは寮生活介護 (定員 90人)
  - ・あゆみの家(分場) (定員 15人)
  - ・袋井学園生活介護 (定員 90人)
  - 障害福祉サービス
  - ・ワークスつばさ (定員 65人)
  - ・もみの木(分場) (定員 15人)
    - 生活介護(20人) ●就労移行支援(10人)
    - 就労継続B型(50人)
  - ・相談支援事業めいわラック
  - ・地域療育等支援事業

### 障害者の地域生活支援

- 障害者共同生活援助
- ・オンラインチ (定員 30人)
  - ・障害者就業・生活支援センターラック
  - ・中東遠ワークセンターワークラック

### 健全な児童の育成

- ・明和第一保育園 (定員 90人)
- ・明和第二保育園 (定員 90人)
- ・明和保育園オハナ (定員 15人)
- ・明和第二保育園くるくる
- ・めいわ可睡保育園 (定員 90人)
  - めいわ可睡保育園併設
- ・子育て支援センター
- ・めいわ月見保育園 (定員 90人)
- 中東遠総合医療センター内
- ・ことり保育園 (定員 50人)

### 高齢者の介護・援助

- 特別養護老人ホーム
- ・明和苑 (定員 80人)
- 明和苑併設
- ・デイサービスセンター (定員 25人)
  - ・ショートステイ (定員 15人)
  - ・ホームヘルプサービス
  - ・居宅介護支援事業
- デイサービスセンター
- ・明和からす森 (定員 25人)
- 養護老人ホーム
- ・袋井市立可睡寮 (定員 50人)
- サービス付き高齢者向け住宅
- ・明和ふかみの里 (定員 28人)
- 明和ふかみの里併設
- ・デイサービスセンター (定員 20人)



## 年頭のご挨拶

社会福祉法人 明和会 理事長 八谷 重之

明けましておめでとうございます。旧年中は法人並びに各施設につきましてご支援ご協力をいただき感謝申し上げます。昨年同様、本年もよろしくお願いいたします。

一昨年度、社会福祉法人明和会は創立50周年を迎える事ができました。昨年度からが次の50年に向けての出発でした。しかし最近の社会情勢から社会福祉を取り巻く状況はこれまでの50年とはまったく変わっていきだろうと予想しています。例えば社会福祉法人については経営の透明化や地域貢献、人材育成への取組がスタンダードとして求められる時代が始まっています。経営の透明化については早い段階から会計・税務や労務管理は公認会計士・社会保険労務士などの専門職からのアドバイスをもちに業務を進めてきました。さらに各施設の福祉サービス第三者評価も一巡し、二巡目として介護保険関係事業所から受審を始めています。この結果については情報の提供として県のHPにおいて公表されています。決算についても明和かわら版や法人HPでの公表を行っています。地域貢献については一例としてボランティア活動への支援があります。地域の学生の社会福祉活動へのきっかけになればと考え、独自活動としてカジュアルボランティア制度を創設し19年延べ1,871人の人たちが参加していただきました。この中には資格を取得し福祉職として活躍している方もいます。さらに専門的な活動として、職業準備訓練を実施しています。これは障害者手帳を取得していない方も対象とした職業相談や簡易適性検査、希望者への就職に向けた準備訓練を行うもので無料で利用できるものです。

昨年の新規事業は「めいわ月見保育園」小規模保育所「明和保育園オハナ」の開園、サービス付き高齢者向け住宅・デイサービス「明和ふかみの里」を開設し、さらに今年の3月には小規模多機能型居宅介護事業所「明和ふかみの家」の開設を行います。これらは子育て支援と高齢化に向けての地域のニーズを満たすための事業です。

このように明和会は新しい社会福祉法人のあり方を模索し、体制を整えてまいりましたが、昨年度は人材確保・育成の視点から各種の研修会の実施や参加、資格手当・夜勤手当の倍増、奨学金の返済補助などを行ってきました。まだまだ次の50年に向けての基礎固めをしばらくは続ける必要があると考えています。職員一同より質の高い福祉サービスの提供に努めます。今年もよろしくお願い致します。

特集

平成29年9月1日 開所

# サービス付き高齢者向け住宅 明和ふかみの里

サービス付き高齢者向け住宅とは？  
60才以上の元気な方、要支援・要介護の方も入居できる住宅です。

主なサービスとして

- ・安否確認サービス
  - ・生活相談サービス
- があります！

## ● ホール ●



2階・3階にはそれぞれホールがあります。

ここでは皆さん、温かい飲み物を飲んだり、一緒にお話ししたりと、団らんの場となっています。

## ● 住所 ●

明和ふかみの里  
静岡県袋井市深見1764  
電話番号 0538-31-3788

施設見学等、ご希望の方はお気軽にお電話下さい！

## ● 居室 ●



一人ひとり個室になっています！  
各居室に洗面台、トイレ、大きな収納スペースがあります！

## ● 浴室 ●



浴室は個浴になっており、好きな時間に入浴出来ます。

## ● 食堂 ●



食堂は窓も大きく、とても明るいです。  
皆様とお話しながら、楽しく食事を食べています。

# 平成29年11月1日 開所 明和ふかみの里 デイサービスセンター

## 1日の日課

- 9:15 健康チェック  
体温・血圧測定
- 9:40 健康体操  
ラジオ体操など
- 10:00 ウォーキング  
建物の周辺を散歩します。
- 10:30 ティータイム  
その日に飲みたい飲み物を…  
コーヒー、紅茶、ハーブティー、緑茶、ココア
- 11:00 レクリエーション  
日替わりで身体を動かすレクリエーションを行います。
- 11:45 口腔体操  
食事前に口の周りの筋肉をほぐす体操をします。
- 12:00 昼食  
口腔ケア・歯磨き
- 13:30 入浴  
ひとりずつゆっくり入れます  
個別のアクティビティ  
絵を描いたり、お裁縫をしたり…  
趣味的活動
- 15:00 日替わりのおやつ
- 16:15 帰り支度  
体操をして身体を整えてから、帰りの支度をします。
- 16:30 帰宅



## ● レクリエーション ●



一人ひとりに合わせて、皆が楽しめるようなレクリエーションを日替わりで行っています。

## ● 個別のアクティビティ ●



毎月壁画を皆で協力して製作しています。趣味的な活動も取り入れています。



## ● 浴室 ●



最新の機械浴と一人でゆっくり浸かれるお風呂が2カ所あります。

## ● たたみスペース ●



日当たりも良く、ゆっくり休憩できます。

# サービス付き高齢者向け住宅「明和ふかみの里」オープン

「サービス付き高齢者向け住宅」とは、比較的元気な高齢の方が居住するための住宅です。基本的には「安否確認」と「生活相談」が義務付けられてはいますが介護施設とは異なり、看護師など医療関係者が勤務している福祉施設ではありません。昼間は比較的自由に暮らす事ができます。

しかし今回オープンした「明和ふかみの里」は1階に介護保険によるデイサービスセンターを併設しており、2・3階が住宅部分になっており要介護度がある方は1階のデイサービスを利用する事も可能です。デイサービスには看護師が勤務していますので健康に不安のある方でも安心して利用できます。

「明和ふかみの里」の特徴の一つは各室に音と温度のセンサーをおき、24時間異常を感知できる設備を置いた事です。部屋の中での転倒事故、発熱や夜間の異常行動をいち早く感知し夜間勤務者に通報し早期対応が可能になります。これらの異常はすべて発生時間など自動で記録され、夜間勤務者の負担軽減に貢献すると考えています。

食事は有料ですが栄養士がメニューを作り、特別な配慮の必要な方にも一日3食提供できます。福祉施設では基本利用料は無料化低額ですが高齢者向け住宅は利用するサービスの利用料は有料となっています。その分自由度が高く利用しやすい制度になっていると考えています。

「明和ふかみの里」の利用料は

敷金	110,000	円/初回のみ	
家賃	55,000	円/月	非課税
共益費	30,000	円/月	非課税
基本サービス	20,000	円/月	税別
食費	48,000	円/月	税別

となっています。このほかにも金銭管理・買い物代行・通院付き添い・洗濯部屋の掃除・外出付き添い、などが有料サービスになります。

日常的な生活支援や緊急時対応などは基本サービスに含まれています。

詳細については、直接「明和ふかみの里」または法人本部にお問い合わせください。

本年3月には、同じ敷地に小規模多機能型居宅介護事業所「明和ふかみの家」もオープンします。これは登録制でデイサービスとショートステイ、ホームヘルプが利用できるものです。

概要は表のとおりです

名称	明和ふかみの里		明和ふかみの家
種別	サービス付き高齢者向け住宅	デイサービスセンター	小規模多機能型居宅介護
定員	28床	20人 (うち障害者受入8人)	登録人数29人 通い15人 泊まり6人
敷地面積	1756.47m <sup>2</sup>		
建物	鉄骨造3階建て		木造平屋建て
建物床面積	1396.33m <sup>2</sup>		264.00m <sup>2</sup>
	1231.60m <sup>2</sup>	164.73m <sup>2</sup>	
職員(一部予定)	7人	5人	11人

明和会では、これまでの経験を基に、持続性のある新しい福祉サービスを目指しています。例えばこの「明和ふかみの里」「明和ふかみの家」の衣類や寝具の洗濯を障害のある方の作業に出来ないかと隣地の確保を計画しています。これが叶えば、新しい障害者就労事業が立ち上がります。人の困難を人の力で解決する仕組みを作りたいと願っています。ご理解とご協力をお願いします。

# スタッフ募集



明和会の仲間になりませんか？

- 明和会では福祉施設でいっしょに働く
- スタッフを募集しています。ぜひ「手と手・
- 心と心が響きあう仕事」をいっしょにやり
- ませんか？
- 性別・年齢・経験は問いません。やる気が
- あれば大歓迎です。

平成30年3月に新たに  
小規模多機能型  
居宅介護事業所  
「明和ふかみの家」  
をオープンします!!

## 仕事 (正社員・パート)

- ① 支援スタッフ 袋井学園・あきは寮
- ② 介護スタッフ 明和ふかみの家・明和苑・明和苑デイサービスセンター
- ③ 保育士 明和第一保育園・めいわ月見保育園
- ④ 介護支援専門員 明和ふかみの家
- ⑤ 看護師 明和ふかみの家・明和苑・明和苑デイサービスセンター

**給与** 明和会規定・経験による

**勤務地** 袋井市内各社会福祉施設

時間、年齢、資格は相談に応じます。  
育児休業最長3年とれます。  
働きながら国家資格が取得可。

※見学も随時受け付けております。  
応募者は電話連絡後、履歴書の持参・  
送付をお願いします。

袋井市広岡4296 明和会本部 大石まで

☎0538-42-3228



宣誓!正々堂々とケガをしないように、  
ほどほどに戦います!



「今年こそ勝つぞー!」「おぉー!!!」

恒例の最後の綱引きでは、利用者のご家族と職員が一緒に参加して大盛り上がりとなり、また、今年には全競技を終えて三十点差と近年稀に見る大接戦。今年も北館(赤組)の勝ちとなりましたが、怪我も無く、大盛況のうちに二時間と少ない時間内でしたが、とても充実した運動会となりました。

利用者、援助者との垣根なく一丸となって競技へ打ち込み、施設が一体となったように感じられました。普段は関わりの少ない北館の利用者の様子もよく見られて、苑全体の交流の場ともなっています。

十月二十八日に明和苑運動会を行いました。利用者さんの普段では見られない様子やとても良い笑顔がとつても多く見られました。思っていたよりも手や体を動かしたり、元気よく発言されたりと、普段のレクリエーションとは違った必死な顔もあり、ご家族の方の笑顔も印象的で、とても微笑ましかったです。

介護員 青野 雅史

## 「明和苑運動会」

明和苑

しせつだよ



# 可睡寮

## 「バス旅行」

支援員 永田裕子

九月二十七日、館山寺サゴロイヤルホテルへ、大衆演劇「花の三兄弟」を観に出掛けました。

バスの中は久々の外出で、嬉しさを隠しきれない様子でした。以前見た車窓の景色に昔話も弾んでいました。

到着後、皆さんが最初に気になっていたのはお土産でした。「何があるかな」、「どれにしようか」と、目を皿のようにして探していました。お土産を手には、ニコニコ顔で二階の大広間へ行きました。普段なかなか食べられない豪華なお料理に、舌鼓を打ちました。

食後は、三階の大ホールへ移動し、演劇が始まるまで、何を見せてくれるのかとワクワクしている思いが職員にも伝わってきました。アイスやノンアルコールを飲みながら芝居を堪能し、二部の舞踊ショーとなりました。「いいぞ」、「それつ」と掛け声もあがり、初めて演劇を見る方も多く、残暑厳しい日が続く中、日本当に楽しい時を過ごす事ができました。

帰りの車中で満足した皆さんの笑顔を見て、さあ次はどこへ行こうかと考えるのもまた楽しみです。



美味しいー



演劇 待ち遠しいな!

# からす森

## 「かわいい交流会」

介護員 大場雅子

今年からす森では保育園の園児をお招きする交流会を始めました。六月の一回目は絵画療法、二回目は納涼祭、三回目的運動会、十二月にはしめ縄作りをしました。

交流会のときはいつも最後からす森の皆さんから子どもたちにお土産を渡しています。一緒に植えたひまわりの鉢、小さな額、木のパズル、塗り絵のパズル、小さな手に収まる小さな雑巾などです。

からす森では毎日創作活動をしています。かわいい子どもたちのプレゼントに」とお願いすると、皆さんいつも以上の力を発揮してたくさんすばらしい作品を作ってくれました。運動会の前にはトイレトパーパーの芯を利用して小さなタコをみんなで百匹作りました。運動会では子どもたちと一緒に輪になつてタコ釣りゲームで盛り上がりました。

子どもたちが来るとからす森の皆さん、本当にいい笑顔を見せてくれます。自分の世界に引きこもりがちの方、気難しい方、怒りっぽい方、そんな方々も自然と笑顔がこぼれます。ご自分のお孫さんひ孫さんに重なるのでしょうか、また子育ての頃を思い出すのでしょうか、感極まつて涙ぐむ方もいます。皆に笑顔と喜びをもたらしてくれる子どものパワーは驚異です。このかわいい交流会をこれからも長く続けて行きたいと思えます。



いろんなお顔のタコがたくさんできました



きれいに塗ったぬり絵をカットしてパズルにしました。

# 明和第一保育園

## 「板のぼりがんばったよ」

保育士 佐藤恵子

九月三十日、心配した天候も子どもたちを応援するかのようになり、さわやかな秋の風が吹く絶好の運動会日和となり、第三十九回運動会が開催されました。

きりん組の鼓隊が始まり、乳児クラスは、親子競技・玉入れ、幼児クラスは、かけっこ・パラバルーン・親子競技等で楽しみました。

なかでも、五歳児の「きりんピック」は、板のぼりにはじまり、鉄棒や跳び箱に挑戦するという、注目を集める種目の一つです。

板のぼりは、自分の背丈より高い板にとびついてよじ登り、勢いよく跳び降ります。練習を始めた九月頃は、上手くよじ登ることができない子どもたちも、練習を重ねていくうちに、少しずつ上達し、「やればできる」「がんばろう」という気持ちが始まり、恐怖心も吹っ飛び、表情に自信がみなぎり、ひとりひとりが、練習開始から比べると明らかに進歩した姿が見られました。

元気よく名前を言って、果敢に挑戦したきりん組のみんなをご覧いただけましたか。



よいしょ!!上手に越えられたよ。



腕に力を入れて...もう少しで登れるぞ!

## 明和第二保育園・オハナ

### 「オハナも運動会に参加したよ」

保育士 梶原 珠美

小規模保育園オハナは開園して半年になります。九月二十三日(土)に行われた明和第二保育園の運動会に親子一緒に参加しました。

第二保育園、年長児の鼓隊演奏の後、親子で手をつなぎ入場行進をしました。また、親子競技は歳児別にわかれ、第二保育園の同年齢のクラスに混じって、マットの山を登ったり、トンネルくぐりをしたり、ヨーイドンをして元氣よく走りきることができました。

ゴールした後は、ハイ・ポーズとニッコリ笑顔で親子一緒に写真を撮りました。玉入れにも参加し、第二保育園の乳児組と一緒に触れ合い、楽しみました。

大きな集団に混じって初めて参加した運動会でしたが、職員の心配をよそに子ども達は元氣よく笑顔で楽しむことができました。たくさんの経験ができたと共に、これからも家族のよくなつなかりを大切にしていきたいと思っています。



おみやげ、どれにしようかな?



はこぐるま、楽しかったね。



マットのお山に登ったよ!

## めいわ可睡保育園

### 「運動遊びだいすき!」

保育士 谷末 秋男

月に一度、もも組の二歳児は氣のいい羊達エンジョイキッズのしげちゃん先生と一緒に運動遊びを行っています。基本的な身体の運動機能をサーキット遊びで育て、相手を見て話を聞き順番に並んで待つなどの社会性を育てています。

運動遊びとしげちゃん先生がとても大好きな子ども達、「今日しげちゃん先生来るの?」「早くしげちゃん先生に会いたいよ!」と毎回楽しみにしています。ボールを追いかけたり、鉄棒にぶら下がったり、マットから跳んだり、全身を使って楽しんでいる姿は真剣そのもの。新しい遊具や遊びを見つけた時の期待感にあふれた表情はとても輝いています。活動の四十分間は子ども達の笑い声がホール中に響いています。

運動遊びは楽しみながら自分を守る力を身に付けたら、あきらめない心を自然と身に付けていきます。楽しい!をモットーに、子ども達が進んで運動遊びをするようにこれからも一緒に取り組んでいきたいと考えています。



つぎはなにをするのかな?



よし、がんばるぞ!

## ミニトリ保育園

### 「楽しかったお芋掘り」

調理員 後藤 千名美

秋の味覚といえば...さつまいも!

十二月二日、二歳児があきは寮で芋掘り体験をさせていただきました。当日はとても気持ちのいい秋晴れで、芋掘り日和でした。

保育園まで大きなバスが来てくれて、みんなワクワクです。「右に曲がりまーす。」「左に曲がりまーす。」と大はしゃぎ。

あきは寮に着いて、お芋の話聞いて、さあ芋掘りスタート。芋づるを引っ張ると少しずつさつま芋が顔を出し、土の中に隠れているさつま芋が出てくると、「さつま芋だー。」「見つけたー。」と大喜び。収穫の喜びをからだ全体で感じたり表現する子ども達でした。

大きなお芋、ユニークなお芋、いろいろなお芋が採れました。帰りのバスの中では、自分で掘ったお芋を大事そうに抱えて「焼き芋の歌」を歌いました。

採れたお芋はお家へのお土産です。食卓にお芋の料理が並んだかな? 秋の実りを感じ、土と触れ合えて、とても楽しい体験ができました。



先生 がんばれ~!!



ボクの顔とどっちが大きい?

# めいわ月見保育園

## 「親子で楽しむ運動会」

保育士 鈴木 恵

九月十六日、第二回めいわ月見保育園の運動会が開催されました。テーマは、『親子で楽しむ運動会』です。かけっこやリレー・パラバルーンに加え親子で触れ合い楽しめる競技を取り入れ、各クラス名をモチーフにした親子競技を楽しみました。

○二歳児クラスは、手を繋いで、でこぼこ道などを歩き、抱っこやおんぶしてもらい親子でふれあうほほえましい姿が見られました。三歳児クラスは、子ども達が自分で作った魚を釣って得意げな顔を親に見せたり、親子で海色のすずらんカーテンをくぐったりして楽しみました。四・五歳児クラスは、宇宙をテーマに親子一緒に月で餅つきをし、宇宙服のボードに親子で顔を出して記念写真をパチリ！笑顔のゴールでした。

かけっこやリレーを一生懸命走る姿やパラバルーンにも、応援する大きな声が体育館に響き盛り上がりましました。最後は、「ダンゴムシロック」を親子で触れ合いながら踊り身体を動かしました。

初めての運動会は、感動と笑顔の温かい一日になりました。



抱っこをしてもらってゴールしたよ!



お母さんと一緒に星を取ったよ

# 袋井学園

## 「チーム・アメーラ奮闘中」

主任生活支援員 鈴木 智任

「次はいつ藤枝へ行くの?」と利用者一人が職員に声を掛けてきた。次はひと月くらい先かなと職員。「そうか、少し先だな」と利用者。こんな会話が交わされたのは、藤枝市にあるトマトの栽培農園での片付け作業を終えて袋井学園への帰路の車中での事だ。

藤枝市にあるアメーラという品種のトマト栽培を行っている農園からの依頼で月に三日間、テニスコート二面分位のビニールハウスの収穫の終わった四千本の苗の撤収と、ハウス内の清掃作業を八月から行っている。

初めての外注作業で期日も定められている。職員側にもどう作業を進めたら良いのか、利用者の人選はどうするかと不安な点もあったが、作業手順については職員同士で相談し形とする事が出来た。人選については普段の活動の様子などから、八名の利用者に参加してもらうこととなった。

期日もある事だしメンバーの利用者は指示どおり動いてくれるだろうかと、勝手な行動をしないだろうかと不安もあったが、その心配はすぐに無くなった。皆、指示を良く聞き又、手を休めることも無く黙々と作業をする姿がそこにあった。普段の様子を考えると見事な働きぶりにかされた。目新しただけでなく彼らなりに「自分は選ばれた」という意識があるのではと感じさせられた。

車は袋井学園に到着。「お帰りー」

車から降りた彼らに玄関に陣取っていた仲間が声を掛ける。「ただいまー」

「疲れたなあ、大変だったぞー」

「次は来月だつて」

答える言葉が弾んでいる。ひまわり館に入っていく彼らの背中が、誇らしげに見えるのは、私の気のせいだろうか?。



# オランヂ

## 「最初で最後のとおき大宴会ツアー」

生活支援員 高橋 宏志

六月二十四日・二十五日と二泊旅行へ行ってきました。さて、今年の旅行はいつもと少し違います。九月以降、現在利用している六十名の約半数の方々が、オランヂを離れ明和ふかみの里で、新しい生活をスタートすることになりました。

そこで、今回の旅行は、思い出作りや昔話で盛り上げることが出来ればと思いい、参加人数約六十名による皆さん参加型、最初で最後の大宴会ツアーを企画しました。行き先は浜名湖館山寺。遊覧船で浜名湖をゆらゆらと満喫し、その後、温泉に入り、一番の目玉、大宴会がスタートしました。まずは皆でカンパニー!!お酒が入り、気持ち良い雰囲気の中、カラオケを熱唱。普段は歌わない人も美声を響かせていました。仲間とワイワイ過ごし、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。最後に、これからも元気で、健康に過ごしていこうと団結し、終了しました。今回の旅行が、良い思い出として心に残つてく

ながらふと思いました。



私たちは2日目、オルゴール館へ行きました。



ラ〜ラララ〜ルルルルウ〜ララ〜



船上でポーズ!決め!!

# あきは寮

## 「Aグループく外出く」

生活支援員 小川 拓也

Aグループの外出では、食事や買い物などを行います。食事は、普段はあまり食べることができないようなものを食べられるお店を選んでいきます。また、みなさんと食べたい物や好物が食べられるよう話し合っ  
て決めています。

今回の外出では、お腹一杯食べられるようにと、バイキング形式のレストランへ行きました。たくさん種類の食べ物があつて選ぶのが大変でしたが、皆さん、思い思いに食べたい物を選んでいました。食べている最中は「おいしい」などの声が聞かれました。自分で選んだご飯は、より美味しく感じられたようです。皆さんと、バイキングを楽しみながら食事をするのができました。

昼食の後は、買い物をしました。今回は靴を買いました。なかなか大勢で買い物することはないため、皆さんと一緒に楽しみながら靴を選びました。

今回の外出では、とても楽しく、怪我も無く過ごすことができました。次回の外出でも、楽しい体験が出来るように健康に過ごして行きたいと思えます。



おいしい



たくさん食べました

# ワークスつばさ

## 「防犯訓練」

目標工賃達成指導員 池谷 昭二

九月二十五日、袋井警察署の方の協力の下ワークスつばさとしては初めての試みで、防犯訓練を行いました。

当日は、訓練のことは利用者の皆さんには知らせず実施したので、利用者の方の反応は様々で、中には泣き出してしまいう人もいました。今回は、予め袋井警察署の方と事前に打ち合わせをしてマニュアルに沿った形で行われました。

しかし、今後は訓練を重ねれば重ねるほどより実践的なものにしていかねければならないと感じました。その訓練に対応する為には、職員それぞれの役割、職員全員が共有する約束事など、細かな部分まで話し合いをして決めておかなければなりません。

ワークスつばさでは現在、六十数名の利用者さんがそれぞれの作業場で作業しています。

また職員にしても、いつも全員が施設内にいるわけではなく、少人数で利用者さんの作業の支援を行っている時もあります。

課題を一つ一つクリアしていけば、しっかりとした防犯対策マニュアルが出来上がるはずですが、今回の防犯訓練を通じて、まず私達がやらなければならぬのは、職場全体で話し合う場を早急に作ることだと感じました。



不審者から身を守る方法を皆さん真剣に聞いています。



不審者から無事、全員避難できました。

# あゆみの家



海をバックに一枚



テラスで食事



いただきます♪

# もみの木

## 「社会見学とウォーキング」

作業指導員 中村 多己之

七月八日に蓬萊橋（島田市）を渡りました。



今から蓬萊橋を渡ります。ガンバリます！



オ～っ！長い～（全長897.422m）先はまだまだ？

# ありがとうございます ございました



## ボランティアの皆様

- ・駿河隻真流剣舞会
- ・ヤマハ発動機株式会社 部品事業部
- ・今井地区玉ねぎ植え付けボランティア
- ・磐田北高等学校
- ・遠江総合高等学校 吹奏楽部
- ・吉岡すずらん
- ・国丸二座
- ・ふくで未来
- ・一八会
- ・メロン健ちゃん
- ・ゆずり葉
- ・パルウエーブ
- ・Jスターズ
- ・なでしこ
- ・夢の会
- ・石上
- ・はまゆう
- ・G2&B
- ・勇南会
- ・めぐみの会
- ・おやしバンド
- ・バルーンアート 中西笑みこ
- ・サックス奏者 鈴木 寿昭
- ・砂越徹(音響)
- ・袋井北公民館地域福祉部
- ・袋井北シニアクラブ
- ・袋井西地区シニアクラブ
- ・西村 喜代次

## 寄附の皆様

- ・(株)富士産業
- ・遠州中央農協袋井地区営農センター
- ・袋井学園 家族会
- ・虹色の風
- ・ハヤシ薬局
- ・袋井市東地区シニアクラブ
- ・なかがわ一級建築士事務所
- ・(株)東栄建設
- ・パイオニア労働組合
- ・(株)ミニストップ
- ・鈴木 和昭
- ・大橋 節子
- ・花だいこんの会
- ・ヤマハモーターエレクトロニクス労働組合
- ・森町ライオンズクラブ
- ・ワークスつばさ もみの木保護者
- ・大場 茂樹
- ・衣笠 義夫
- ・野田 すみ子
- ・上山梨シニアクラブ
- ・にじR・F

(順不同・団体名につきましては、敬称は略させていただきます。)  
※個人名につきましては承諾を頂いて掲載させていただきました。

温かいお気持ちをどうもありがとうございます。

ピックアップ

## PICK UPニュース2017



### めいわ可睡保育園

花いっぱいコンクールで3年連続最優秀賞を受賞し、今年度「名人位」に認められました。

### 明和第一保育園

エコパマーチングフェスティバルに13年連続出場し、特別賞を受賞した！

### 袋井学園

平成29年4月1日、袋井学園開園50周年を迎えました！袋井学園の皆さん、職員で祝賀会を行いました。

プチ



かわら版



平成30年3月に新たに  
小規模多機能型  
居宅介護事業所  
をオープンします!!

# 今年も、にじさんから クリスマスプレゼントが 届きました。



めいわ つきみ  
ほいくえんの  
おともだち  
メリークリスマス  
みんなど なかよく  
あそんでね  
にじRF



## にじさん ありがとう

めいわ月見保育園、明和第一保育園、  
明和第二保育園、めいわ可睡保育園に  
プレゼントと手紙が届けられました。  
温かい贈り物をありがとうございました。

『明和会を支える会』へのご加入をお待ちしています。

●年会費 10,000円

●郵便振替 0081007021217 「明和会を支える会」宛  
昨年度は、多くの皆様よりご協力を頂きましてありがとうございました。本年もよろしくお願ひ致します。また、個人・法人から  
の明和会への寄附金は税法上の寄附金控除の対象となります。詳  
しくは、左記までお問い合わせください。

「明和会を支える会」事務局 TEL 053814113218

### 相談窓口

ご家庭で福祉に関わる質問や悩みごとがありましたらお気軽に  
ご相談ください。

#### 障害者のこと

●障害者就業・生活支援センター「ラック」 四三〇八二六

●相談支援センター「めいわラック」 八四一九二六

#### 乳幼児のこと

●子育て支援センター 四三一五八九九

#### 高齢者のこと

●袋井北部地域包括支援センター 四八一五三三五

### めいわかわら版 編集委員

石田美乃里 馬淵 碧 太宰 佳澄 山口 朱美 土屋 公宜  
佐藤 恵子 山下 和子 谷末 秋男 鈴木 恵 村松 瑞恵  
黒田 真成

寒い日が続きますが、寒さに負けずに日々がんばっています。皆さんも  
体調を崩す事がないように、手洗い・うがいをして元気に過ごしまし  
う!!

袋井市広岡四二九六

印刷

杉森印刷株式会社

053814113218

05315817211

ホームページアドレス  
http://www.meiwakai.jp

No.72 編集及び発行 社会福祉法人明和会  
責任者 八谷重之